



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
インターネットでも
ご覧いただけます。

<http://www.jcp-ktib.com/>

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

鈴木やす子議員の一般質問から



9月議会での日本共産党の鈴木やす子議員の一般質問の概要を紹介します。

水害常襲地帯への抜本対策を

鈴木やす子議員 6月16日の集中豪雨の被害と対策

をうかがう。ときわ団地では6年前の住民説明会以降の改修はどうなったか。

総務部長 被害は、ときわ団地で床上2棟、床下14棟で、土のう積みと翌日の消毒。下相田地区で床下2棟で、県道なので、県に要望を提出した。大津町北町の床下2棟の被害では、国道の側溝の浚渫を要望・実施し、また排水工事をおこ

なった。ときわ団地周辺は、天橋川の部分改修をしてきた。今後、可搬ポンプの設置と、団地西側の側溝の改修を考えている。

鈴木議員 応急処置と被害把握にとどまらず、その原因調査までの対応を求める。また被害の実態や対応などは、きちんと地元住民に知らせてほしい。

都市計画マスタープランに市民の声

鈴木議員 都市計画マスタープランの策定経過と今後を聞く。

都市計画部長

都市計画法に

もとづき、都市

計画区域の土地

利用を20年後の

将来像として考

えるもので、

3カ年計画で来

年3月に提出す

る。住民アン



猪害

猪に田畑を荒らされる被害が、今年各地で一段と被害が広がっていると伝えられています。(写真は華川町花園)

ケートをおこない、策定委員会には、農・漁業者、商工会、観光協会、社協など、関係住民団体8人を含む。中間報告をもとにこの夏には地区懇談会を開催した。

鈴木議員 懇談会は3ヶ所、28名の参加者にとどまった。3年間で1390万円の予算が業者委託に使われている。これまでに出席された意見も反映し、北茨城市の独自性のあるものを期待する。

産業遺産・炭坑遺跡の登録と保存

鈴木議員 郷土の歴史、誇りを思うとき、一時代を支えた炭坑と人々のくらしを掘り起こし、光を当てる

ことが大切と考える。市としての具体策はどうか。

教育次長 今年、近代技術の文化財として指定された石岡第一・第二水力発電所に続き、現在、炭坑跡を調査中である。市として

は、平成2年と8年に資料集を刊行した。小学校の社会科副読本にも反映させて



重内炭坑跡

いる。市広報を通して伝えていきたい。

鈴木議員 史料として整えたならば、生涯学習や探索コースなど、もつと活用する工夫を求めたい。

学校の耐震調査の見通し

鈴木議員 今回計上された校舎の耐震調査はどういうもので、対象校はどこか。今回対象でない校舎は、調査・補修・整備をどう進めるのか。

教育次長 建物のコンクリート強度の調査をする。昭和46〜56年に建てられた校舎が対象で、すでに華川小体育館、富士ヶ丘体育館を実施し、ひきつづき中一、富士ヶ丘小、中郷中、

敬老お祝い

今年度の敬老祝金の受給者は表のとおりです。市内最高齢は103歳です。

敬老祝金受給者

77歳	538人(男233 女305)
88歳	160人(男42 女118)
100歳	9人(男1 女8)
101歳以上	6人
計	713人

(70歳以上 約9100人)

華川中、常北中を予定している。築後30年以上の校舎は小学校で2棟、中学校で7棟であり、平成22年度までに耐震調査は終了するので、その後、必要ならば補修・改築を検討していく。

市内最高齢で本紙にも登場くださった隈川ツルさんは、106歳の誕生日を前にして、8月5日、お亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。